

2020年3月30日
西日本旅客鉄道株式会社
ビール酒造組合

ＪＲ西日本とビール酒造組合※による 「適正飲酒の推進によるホーム事故防止キャンペーン」の実施について

西日本旅客鉄道株式会社（ＪＲ西日本）とビール酒造組合は、お酒を飲みすぎたお客様によるホームからの転落防止に向けて、適正飲酒の推進によるホームでの安全を啓発する共同のキャンペーンを2017年4月から行っております。2020年度も取り組みを継続するとともに、ホームからの転落にご注意いただく啓発ポスターをリニューアルし、ＪＲ西日本管内の主要駅及び車内に掲出します。

国土交通省のデータによると近年ホーム上で発生した事故のうち、お酒に酔ったお客様によるものが全体の6割を超えています。ＪＲ西日本とビール酒造組合が共同で啓発を行うことにより、適量を超えて飲酒した状態でホーム上を歩くことが危険であることを多くのお客様にお伝えし、過度な飲酒が原因のホーム上での事故の防止を目指します。

1. キャンペーン実施期間

2020年4月1日（水）～2021年3月31日（水）

2. キャンペーンの実施内容

- ・ 注意喚起ポスター掲出
- ・ ホームページ（JR西日本及びビール酒造組合）へ掲載並びに相互リンク

3. ポスター掲出箇所

- ・ JR西日本管内の主な駅：年間を通して掲出
- ・ JR西日本の列車内（中吊り広告）：夏期、冬期に掲出予定

4. 訴求内容

- ・ お酒に酔った状態でホームの端を歩くことの危険性
- ・ ホームからの転落を見かけた際の非常ボタンの押下



<ポスタービジュアル>

※ビール酒造組合とは、「酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律（酒類業組合法）」に基づき1953年に設立された、ビール会社5社（サントリービール株式会社、アサヒビール株式会社、キリンビール株式会社、サッポロビール株式会社、朝日ビール株式会社）で構成される特別認可法人です。ビール業界の健全な発展を図るための公正競争規約の適正な運用、適正飲酒の推進、20歳未満の人の飲酒防止、ビール酒税の減税要望、環境美化・省資源の推進活動等を行っています。